



素敵な交流

第28号

各施設ホームページには、法人ホームページからアクセスしてください。

<http://www.k3.dion.ne.jp/~hakukou/>

各施設のホームページにメールボックスがあります。ご意見、ご感想をお寄せください。

平成24年6月30日

社会福祉法人 薄光会 広報委員会発行

本部、太陽のしずく : 〒299-1607 千葉県富津市湊 1070-3
ケアホームCOCO

TEL 0439-67-3711

豊岡光生園 : 〒299-1742 千葉県富津市豊岡 3535-1
相談支援センター天羽

0439-68-1711

0439-68-1833

三芳光陽園 : 〒294-0825 千葉県南房総市上堀 280

0470-36-3211

鴨川ひかり学園 : 〒299-2854 千葉県鴨川市代 1297

04-7099-3311

湊ひかり学園 : 〒299-1607 千葉県富津市湊 934-18

0439-70-6551



本年も決算報告の時期となりました。平成二十三年度の決算報告を記載致しましたので、ご高覧賜りたく存じます。日頃より、当法人、各事業所に対しましてご支援を頂きまして誠に感謝致しております。改めて御礼申し上げます。

さて、本年度は、四月一日付けで大幅な人事異動を行うとともに、若干名の新規職員を採用致しました。それぞれの職場に配置され早くも二ヶ月が経過し、各々、意欲を持って職務に専念されているものと推察しております。当法人は、認可後三十三年が経過しようとしていきます。この間、職員と親たちは一丸となって温かい援助の手を差し伸べてくれる多くの人達に支えられながら、我が子たちが安心して生涯を送れるシステム作りに邁進してきました。本年度は、努力事項として『これまでにも増して職員と保護者との連携』を標題として意欲的に取り組み、さらなる法人の発展を期待したいと念じております。

それには、法人本部の機能強化を目指し、法人運営の合理化・効率化を図り、豊岡光生園・三芳光陽園・鴨川ひかり学園・湊ひかり学園・ケアホームCOCO・太陽のしずくそれぞれのさらに充実した組織作りに取り組みで行き、平成二十五年四月から施行の「障害者総合支援法」の要請に応えたい所存であります。特に本年度は、相談支援事業の業務拡充が問題となっており、法的にも少々改正されておりますが、事業の趣旨をよくよく勘案し、前向きに実施していくべきものと考えられます。

いま、国の社会福祉法人運営の報酬を見ると財源はようやく確保されましたが、単価自体は、減額されております。したがって、これからの法人運営には支障をきたしますが当法人としては、一丸となって運営していくほかありません。

本年度の当法人の主な事業をあげれば、優先順位の筆頭は老朽化が甚だしい豊岡光生園の改造・改築があげられます。当初は、新年度早々の着工予定でありましたが、一部設計変更等の関係から若干遅れておりますものの、予定工期には、完成されるものと思われまます。

福祉を取り巻く大変厳しい状況下ではありますが、これまでも増して宜しく願い申し上げます。

”きらめき発刊にあたって”

社会福祉法人薄光会

理事長 山崎照海

貸借対照表

平成24年3月31日現在

資産の部				負債の部			
科目	当年度	前年度	増減	科目	当年度	前年度	増減
流動資産	397,824,311	397,676,673	147,638	流動負債	23,709,027	44,168,281	-20,459,254
現金預金	235,682,975	215,189,273	20,493,702	短期運営資金借入金	0	370,000	-370,000
有価証券	0	0	0	未払金	17,846,560	41,161,825	-23,315,265
未収金	161,104,112	181,702,255	-20,598,143	預り金	5,862,467	2,636,456	3,226,011
貯蔵品	0	0	0	前受金	0	0	0
立替金	1,037,224	415,145	622,079	仮受金	0	0	0
前払金	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
短期貸付金	0	370,000	-370,000	固定負債	77,140,000	87,160,000	-10,020,000
仮払金	0	0	0	設備資金借入金	77,140,000	87,160,000	-10,020,000
その他の流動資産	0	0	0	長期運営資金借入金	0	0	0
固定資産	1,230,180,765	1,193,431,950	36,748,815	長期預り金	0	0	0
基本財産	798,381,301	837,445,518	-39,064,217	退職給与引当金	0	0	0
建物	587,854,117	626,918,334	-39,064,217	長期特定引当金	0	0	0
土地	209,527,184	209,527,184	0	負債の部合計	100,849,027	131,328,281	-30,479,254
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0	純資産の部			
その他の固定資産	431,799,464	355,986,432	75,813,032	基本金	505,105,865	505,105,865	0
建物	2,026,356	2,188,345	-161,989	基本金	505,105,865	505,105,865	0
構築物	22,853,470	23,196,498	-343,028	国庫補助金等特別積立金	314,954,064	337,996,557	-23,042,493
機械及び装置	84,000	252,000	-168,000	国庫補助金等特別積立金整備時	314,954,064	337,996,557	-23,042,493
車輦運搬具	11,116,426	14,834,501	-3,718,075	国庫補助金等特別積立金償還補助	0	0	0
器具及び備品	30,542,222	28,115,165	2,427,057	その他の積立金	356,526,460	285,132,293	71,394,167
土地	0	0	0	移行時特別積立金	73,390	493,223	-419,833
建設仮勘定	6,615,000	0	6,615,000	人件費積立金	14,500,000	11,500,000	3,000,000
権利	0	0	0	修繕費積立金	48,800,000	48,800,000	0
投資有価証券	30,000	30,000	0	備品等購入積立金	59,730,000	50,380,000	9,350,000
長期貸付金	0	0	0	施設整備等積立金	233,423,070	173,959,070	59,464,000
公益事業会計元入金	0	0	0	次期繰越活動収支差額	350,569,660	331,545,627	19,024,033
収益事業会計元入金	0	0	0	次期繰越活動収支差額	350,569,660	331,545,627	19,024,033
措置施設繰越特定預金	0	0	0	(うち当期活動収支差額)	90,418,200	101,984,429	-11,566,229
移行時特別積立預金	73,390	493,223	-419,833	純資産の部合計	1,527,156,049	1,459,780,342	67,375,707
移行時減価償却特別積立預金	0	0	0	負債及び純資産の部合計	1,628,005,076	1,591,108,623	36,896,453
人件費積立預金	14,500,000	11,500,000	3,000,000				
修繕費積立預金	48,800,000	48,800,000	0				
備品等購入積立預金	59,730,000	50,380,000	9,350,000				
施設整備等積立預金	233,423,070	173,959,070	59,464,000				
ソフトウェア	915,000	1,159,000	-244,000				
その他の固定資産	1,090,530	1,078,630	11,900				
資産の部合計	1,628,005,076	1,591,108,623	36,896,453				

1 減価償却累計額 1,121,498,020円

2 徴収不能引当金の額 0円

資金収支決算内訳表

自平成 23年 4月 1日 ~ 至平成 24年 3月 31日

勘定科目	薄光会全体	法人本部	豊岡光生園	三芳光陽園	三芳通所分館	三芳居宅介護	鴨川ひかり	漢ひかり	デイ漢ひかり	児童デイ漢ひかり	ケアホームCOCO	太陽のしずく	相談支援天羽
介護保険収入	290,211,126	0	0	249,660,605	33,878,201	6,672,320	0	0	0	0	0	0	0
自立支援費等収入	640,134,694	0	254,581,316	0	0	0	91,233,850	78,841,860	0	36,560,178	107,503,080	71,414,410	0
経常経費補助金収入	9,960,032	0	1,025,202	5,203,377	593,650	0	512,601	2,112,601	0	0	0	512,601	0
寄附金収入	7,028,769	2,864,000	1,531,382	1,823,902	0	0	263,000	476,190	57,295	13,000	0	0	0
雑収入	13,126,994	0	4,917,218	1,513,570	1,308,000	50,600	1,179,360	1,042,079	266,990	324,260	1,086,450	1,438,467	0
借入金利息補助金収入	753,710	0	0	0	0	0	359,510	394,200	0	0	0	0	0
受取利息配当金収入	156,374	480	0	4,382	0	0	2,676	148,536	0	0	300	0	0
経理区分間繰入金収入	97,454,000	40,200,000	41,064,000	0	0	0	0	10,100,000	0	0	0	6,090,000	0
補助事業等収入	69,381,906	0	8,670,690	0	0	0	6,296,269	4,539,467	35,775,210	1,880,379	3,974,061	4,362,905	3,882,925
経常収入計(1)	1,128,207,605	43,064,480	311,789,808	258,205,836	35,779,851	6,722,920	99,847,266	97,654,933	36,099,495	38,777,817	112,563,891	83,818,383	3,882,925
人件費支出	670,187,102	312,000	175,914,299	172,764,258	31,179,810	5,141,170	65,029,708	58,551,769	15,017,264	18,985,461	69,364,924	55,797,704	2,128,735
事務費支出	116,031,958	1,450,591	24,453,447	35,198,272	4,076,981	1,386,412	11,787,733	7,650,542	3,478,478	2,100,951	11,616,294	11,952,693	879,564
事業費支出	126,157,536	0	37,416,599	38,580,578	5,207,887	0	9,503,000	5,108,151	5,150,295	2,000,730	16,228,839	6,758,822	202,635
借入金利息支出	1,856,125	0	0	172,500	0	0	551,250	788,400	0	0	343,975	0	0
経理区分間繰入金支出	97,454,000	41,064,000	540,000	0	0	0	7,890,000	10,990,000	6,100,000	9,400,000	11,930,000	9,000,000	0
経常支出計(2)	1,011,686,721	42,826,591	238,324,345	247,255,608	40,464,678	6,527,582	94,761,691	83,088,862	29,746,037	32,487,142	109,484,032	83,509,219	3,210,934
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	116,520,884	237,889	73,465,463	10,950,228	-4,684,827	195,338	5,085,575	14,566,071	6,353,458	6,290,675	3,079,859	309,164	671,991
施設整備等補助金収入	1,501,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,501,000	0	0
施設整備等寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却収入	1,530,000	0	1,530,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等収入計(4)	3,031,000	0	1,530,000	0	0	0	0	0	0	0	1,501,000	0	0
固定資産取得支出	19,280,825	0	8,190,000	2,893,800	0	0	457,275	5,875,610	0	0	1,742,340	121,800	0
元入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(5)	19,280,825	0	8,190,000	2,893,800	0	0	457,275	5,875,610	0	0	1,742,340	121,800	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-16,249,825	0	-6,660,000	-2,893,800	0	0	-457,275	-5,875,610	0	0	-241,340	-121,800	0
借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借入金元金償還補助金収入	1,750,000	0	0	0	0	0	1,750,000	0	0	0	0	0	0
積立預金取崩収入	4,669,833	0	0	2,069,833	0	0	0	0	0	0	2,600,000	0	0
財務収入計(7)	6,419,833	0	0	2,069,833	0	0	1,750,000	0	0	0	2,600,000	0	0
借入金元金償還金支出	10,020,000	0	0	1,000,000	0	0	3,500,000	1,650,000	2,000,000	0	1,870,000	0	0
積立預金積立支出	76,064,000	0	61,064,000	3,000,000	0	0	0	4,000,000	2,000,000	4,000,000	2,000,000	0	0
その他の支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流動資産評価減等による資金減少額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務支出計(8)	86,084,000	0	61,064,000	4,000,000	0	0	3,500,000	5,650,000	4,000,000	4,000,000	3,870,000	0	0
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-79,664,167	0	-61,064,000	-1,930,167	0	0	-1,750,000	-5,650,000	-4,000,000	-4,000,000	-1,270,000	0	0
予備費(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	20,606,892	237,889	5,741,463	6,126,261	-4,684,827	195,338	2,878,300	3,040,461	2,353,458	2,290,675	1,568,519	187,364	671,991
前期末支払資金残高(12)	353,508,392	11,090,226	87,110,497	94,832,876	12,007,854	5,945,978	27,529,552	29,552,635	19,611,468	14,497,928	22,390,961	28,155,616	782,801
当期末支払資金残高(11)+(12)	374,115,284	11,328,115	92,851,960	100,959,137	7,323,027	6,141,316	30,407,852	32,593,096	21,964,926	16,788,603	23,959,480	28,342,980	1,454,792

太陽のしずく

『ウォーターDROP』



ジョブ活動は、みんなのお仕事。

そのお仕事の内容もいろいろあります。

その中で、新しくできたJOBにウォーターDROP（ドロップ）というJOBがあります。コンコンと湧いてくるお水を汲んでくるお仕事です。

この水は、ケアホーム（MOMO・勝手の家）などで使う大事なお水です。

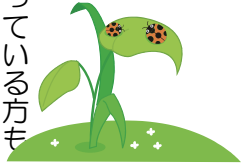
その水を汲みにいく場所もいろいろあって、みんなで「今日はこの水が良いかな？」と相談して決めます。

行きつけの水汲み場所が、もみじロードの途中にある「志駒」

とみんなで呼んでいる水汲み場です。そこは人気のスポットで、遠くから汲みに行く方達もいる位の場所、多いときは並ぶほどの場所です。

ウォーターDROPのメンバーは、タンクやペットボトルを持って一緒に並びます。

地域のみなさんの中でお馴染みになっている方もいて、「今日「お水」は」「お水あいてますよ」と声を掛けてきてくれる方もいらっしゃいます。



みんなもその声にうながされて、あいている水汲み場へ向かいます。

水が入った重いタンクを持つのを見て、

「おおっ、スゴイね」「がんばるね」と声が掛かります。

みんなは夢中で運んでいますので、職員が「ありがとうございます」と代わってあいさつさせていただきます。

ウォーターDROPのメンバーでは、ニヤリと（こんなの簡単だぜ）と余裕の表情をする方や、（ちょっと、そんなこと言われると恥ずかしい）と照れた感じの方もいます。

ウォーターDROP、始まってまだ一年に満たないJOBですが、着実に地域に根付いている様子です。



（くらた）

『冒険のきっかけ』



木曜日。和光保育園へお仕事に出かけたJOBチームの人たち。その日は、乳児棟の周囲の草取りに汗を流していた。皆が草を抜いている芝生の裏庭の先には柵がめぐらされていて、その端に工夫されたかわいい木戸がある。普段は閉められているのだが、トイレに行きたくなった金子さんのためにやまびこ広場と外トイレに通じるその木戸は開けられた。



金子さんはすたすたとトイレに向かった。もちろん「木戸を閉めて」と声をかけられたことなど、彼は頓着していない。

ふと見ると、金子さんの後を追うように、ハイハイする小さな後ろ姿があった。

「あっ、開けたままで…」

と職員が駆け寄る間もなく、小さな後ろ姿は木戸のところを越えてしまったのだ。

「出ちゃいました!」

あわてて声を出す職員に、保育士さんは落ち着き払って言った。

「彼女、あの柵を越えるの今日が初めてなんです。勇気を出して冒険しているんでしょうね。」

なるほど、懸命に手足をバタペタと動かし、いる小さな彼女は、体全体から「ワクワク感」を立ち昇らせているようだった。

* * *

この話は、終業のミーティングで聞いた話です。彼女の冒険を利用者さんと見守る、そんな光景がいきいきと浮かんできました。

私は、「冒険のきっかけ」って、身近で、ふとした所に隠れているんだなあ。と思いました。

今度は、利用者さんの色々な冒険や、その「きっかけ」について話を聞いてみたいと思いました。

（事務 佐保田）



豊岡光生園

園だより

『生まれ変わろうとする豊岡光生園』

ようやくたどり着いたこの地「豊岡」は、我が子に託って環境もよく、自然に恵まれていると思ひ親御さんは、この地に思ひ定めた。

こうして、薄光会 豊岡光生園が誕生して早三十年以上となる。たくさんのお出のある建物も、月日と共に老朽化が進み、そろそろ生まれ変わる時期が来たようだ。

ここまでになる苦労は、並大抵のことではなかったらう。

多くの思ひを込めた建物は躯体を残し、その中で六人単位の「住居」七戸に分かれ、ユニットの「集合住宅」のようになる。

一人ひとりの部屋ができ、どんな快適な生活が送れるか、今からわくわくしてゐる。

その改築・改造工事が、いよいよ九月にスタートする。工事が進み建物が完成していく中で、利用者さん達の日常の様子やエピソード、工事の様子を多くの方にお伝えして行けたらと思ひ。



原(榮)

『天高く舞つ炎(どんど焼き)』

戸面原ダム湖畔にある下郷橋近くの広場に、膨大な量の笹竹をうす高く積み上げ、高さ十二、三メートルはあろうと壮観なやぐらができ、平成二十四年二月四日 富津市観光協会豊岡支部による「どんど焼き」が行われ静かな湖畔が大勢の人でにぎわった。

寺の住職さんの打ち鳴らす太鼓が山あい響き渡り、祈禱が始まる。

日が西の山に隠れようとする頃、年男・年女が持つ松明が火の粉をまき散らしながら遠方から近づいて来た。

点火だ。一斉に火がつけられる。四方から火の粉を噴き上げメラメラと燃え上がり、笹竹のやぐらは炎の中にシルエットを浮かび上がらせる。「わあー」という歓声と共に大拍手で会場は埋め尽くされた。

炎は、まるで天に届きそうな勢いだ。

「今年が良い年であれ！」

「元氣を出そう！」そつつぶやいてみる。

地元では年々過疎化が進み、若い人が少なくなっている。少しでも多くの人達が参加してのどんど焼きが毎年続き、地域がいつまでも元氣でいて欲しい。

そして光生園の利用者さん達が、いつの日もあたり前のように人々に溶け込んでいる事を思ひ。天を焦がすような炎のてっぺんを見上げながら人に優しい未来を祈った。

原(榮)



二芳光陽園

光陽

『もう一回いつか』

以前紹介した囲碁名人 徳さんのお相手が見つかりました。館山市の囲碁サークルで声をかけて下さった石川さんという方で、市の大会で優勝したこともある実力者です。

対局はお風すきから始まり、夕方近くまで続きます。徳さんはお茶を飲むのも忘れるくらい集中して碁盤に向かっています、負けると悔しいのか、『もう一回いい、もう一回いつか』と食いがかり、気がつけば夕方になってしまっています。

「私も楽しませてもらうてますよ」と、石川さんは笑いながら話してくれます。

石川さん、これからもよろしくお願いしますね。

(中村)

学園新聞

第100号

「コミュニケーション」

遠足で羽田空港に出かけたときのことです。一日、空港のターミナル内で過ごし、出発時間が迫ってきたので、ドライバーの私はバスの駐車料金の精算を済ませようと、一緒に行動していた車イスのタカさんと空港内の駐車場に向かいました。

タカさんは直前までお目当ての飛行機を間近で見ている大興奮。テンションは高いままで。そんな状態のタカさんと私がエレベーターに乗り込んだとき、既にエレベーターに乗っていた二人組の若いお兄さんたちに「うっすー」と誰もが振り返るような大声で手を上げて挨拶をしたタカさん。

お兄さんたちは車イスに乗った見知らぬ人からの突然の大声での挨拶に一瞬、戸惑いの表情を浮かべながらも、

「こんにちは！」
「楽しかったか？」

とタカさんに話しかけてくれたのです。

タカさんの方は相手が言葉を返してくれたこと



食い入るように飛行機を眺めるタカさん

がもう嬉しくて、テンションがさらに上がってきました。

(まずい… 手が出るんじゃないか?)

普段、タカさんがこんな状態になると、嬉しさのあまり、相手の方をビシッと叩いてしまうことが時々あるので、三人のやり取りを見ながら、私の頭の中はもうその事で一杯になってきました。

そして、タカさんの手がお兄さんに不用意に伸びてきて…

(ああ、やっぱり!)

タカさんの手を止めようと私は狭いエレベーターの中で前に転ぶような勢いで両手を差し出しました。しかし、差し出した両手の先にはお兄さんと握手をするタカさんの手が…

(ん? あんた…何してんの?)

というお兄さんたちの視線、

(いつもの事だから…)

とぞ知らぬふりをしてお兄さんたちに笑顔を振りまくタカさん。“三人の世界”に入れない私はひとりニヤニヤ照れ笑い…

エレベーターのドアが開き、タカさんと私を先に降ろしてくれた二人のお兄さんたちは、

「じゃあな!」

とタカさんに挨拶をして駐車場へ、タカさんの方は手を振りながら笑顔、笑顔。わずか十数秒のエレベーターの中の出来事とはいえ、“気まずさ”を引きずる私は、わざと遅く歩いて先に歩いて

いるお兄さんたちと距離を取ろうとしてみたり、側で“嬉しさ”を引きずるタカさんに

(外づらはいいんだな!)

と悪態を突いてみたくもなりましたが、エレベーターの中で三人の自然で何気ないコミュニケーションは今、思い出してみても、ついニヤリとしてしまうような微笑ましさでした。

(鈴鹿)

「トラックを購入しました!」

「何で福祉施設にトラックなの?」

皆さん、そう思われるかもしれませんが、四月に納車されてから、田植え、畑作業にと既に活躍しています。Wキャブの六人乗り、オートマチック車なので、女性の私でも運転が出来ます。施設長いわく、

「六人乗りだし、車が足りないときは、利用者の送迎にも使えるからね!」とのこと。

いつか、この車でみなさんをお迎えに行くことがあるかもしれませんよ!

(糸日谷)



『素敵な関係をいつまでも』

今年度から「Happy Come」という作業グループが新たにできました。

「Comeをローマ字読みすると「COM」。」

このグループでは、米粉を使ったお菓子作りをメインに、そのお菓子をとおした地域の人々との交流を目指しています。

メンバーは、堀江美奈子さん、仲川恵理さん、三富千鶴さんです。



先日、このHappy Comeのメンバーで「長興院」というお寺に、「ある特別なもの」を混ぜた米粉のパウンドケーキを持って訪ねました。「ある特別なもの」とは「みかんの皮」。実はこのみかんの皮、以前、こちらに「フゴン車」での外出で立ち寄ったときに、みかんをこちそうになったことから、

「なにかお礼をしたい！」
と考えたメンバーで、このときいただいたみかんの皮を活用してパウンドケーキを作りました。

「喜んでもらえるかな?」

少し緊張した様子でメンバーを代表した堀江さんがパウンドケーキを渡したところ、その長興院の方々は目を潤ませて喜んでくれました。学園の外へ積極的に行動したことにより生まれたこの出会いと体験はとても貴重なものとなりました。

最近では、学園の八重桜を混ぜたパウンドケーキを持参して再び長興院を訪問しています。このときはアートの大好きな磯部旭さんも飛び入り参加。さらしの布に書いた絵を見てもらいその絵を旭さん自らプレゼントしました。

学園外の地域の人々と交流しているときの利用者さんはいつもと以上に素敵な表情、笑顔を見せてくれます。

今年度の鴨川ひかり学園は、このような地域交流をどんどん目指していきたいと思っています。



岩崎



20歳おめでとう!! ~輝かしい未来に向かって~



鴨川ひかり学園 金高成樹さん



鴨川ひかり学園 鈴木幸平さん



湊ひかり学園 大竹悠介さん

COCO de COCO



『ケアホームのお母さん』

ケアホームには入居者の為に、食事の支度・洗濯・掃除などをしてくれる世話人さんがいます。下宿屋のおばちゃん的存在の方がかりです。どのホームの世話人さんも、

明るくお料理が上手で、実年齢よりもかなり若く見えます。

(お世辞ではないですよ！)

先日お話をする機会がありその秘密が少しわかりました。

人は何かに夢中になって、

人生に希望を持っていると、それだけで張り合いができ、生きる力が湧いてくるものですね。

幸せにしたい人がいると思える事が、自分の人生も輝かせてくれる気がします。

ケアホームは、人と人とのふれあいの場所。

六つのホームは雰囲気もさまざまで、それぞれの喜怒哀楽があり、お母さんたちのおかげで、料理だけでなく、住人たちもいい味付けになっていると感じました。

(高橋)



※世話人さんや夜勤専門員の方々は、地元の方も多いので、利用者の皆さんが地域に溶け込んで暮らしていくのに大きな力を発揮してくれます。

自然と顔見知りが多くなったり、一人ひとりのことを微笑ましく語ってくれるからです。お休みの日も、家にいてもつまらないからと、お化粧をしてホームにやってくる世話人さんもいるのです。ありがたいことです。

まさに「輝いている」熟年の方々なのです。

(管理者)

『買い物に行く道』



あけぼの荘には買い物好きの男性が三名います。

「ご婦人方の買物に「付き合い切れん」という殿方も多くいる中で、日々の食材やお茶菓子を見て選ぶのが何よりも楽しみのようです。

普段は五時少し前のホームへの帰宅なので、休む間もなく代表一名か二名がバタバタと買い物に出掛けるのです。しかも、車に乗って。

でも、休日になると決まって三人そろって出かけます。天気がよければ、運動も兼ねて歩いて十分ほどの近くのスーパーへ「るるるん」。

スーパー吉田屋へは、つづらに折れた急な坂道が続きます。うんうん歩いていくと、必ず近所のおじいちゃんおばあちゃんが畑作業をしていて、三人に出会うと作業の手をちょこっと止めてまぶしい顔で頭をぺこんと下げてくれます。



ある日の事、いつものようにそのおじいちゃん、おばあちゃんに職員が挨拶すると、後ろにいた鹿島さんがなにやらモジモジ。鹿島さんはときどきとモシャイになるのです。

職員が「挨拶は大事だかんね」と声をかけると、鹿島さんは意を決しておばあちゃんに、「

「こんにちは！」

数日後、再びおばあちゃん

とすれ違つとあちらから

「こんにちは！」と

挨拶され、ホッカリ。

挨拶の大切さと素晴らしさを

感じながら、足取りも軽くなり…。

「コーヒー買ってね！」

「わかったよ！」

いつもより張り切った声のやり取りが店内に響いていきます。



(庄司)

【編集後記】 この間、長野の軽井沢での関東地区知的障害者福祉関係職員研究大会に参加した。障がい当事者だけのシンポジウムは圧巻だった。当事者としての思いと従事者への厳しさのある注文だった。一従事者として襟を正し、障がい当事者の一人として涙した。時代は変わる。地域も変わる。当事者の立ち位置も。人の絆もふたたび。

(つ)